



みぎわ会だより



「やさしい笑顔と手の温もり
心やすらぐ いこいのみぎわ」

〈年4回発行〉

令和6年度 冬号 (第357号)

理事長 來住 壽一

〒677-0064 西脇市八坂町213-1

TEL:0795-22-1358 (代表)

FAX:0795-22-3749

E-mail:m-care@d7.dion.ne.jp

URL http://www.migiwa.or.jp/

社会福祉法人 みぎわ会

特別養護老人ホーム みぎわ園

TEL. 0795 (22) 1358

軽費老人ホームA型 いずみ寮

TEL. 0795 (27) 0777

ケアハウス ハンナ館

TEL. 0795 (27) 1011

デイサービスセンター ナオミ館

TEL. 0795 (22) 8555

みぎわ園居宅介護支援事業所

在宅介護支援センター

TEL. 0795 (22) 9000

みぎわ園ヘルパーステーション

TEL. 0795 (23) 8931

宗教法人 西脇みぎわ教会

TEL. 0795 (27) 0828

正月の一番の楽しみは、やっぱり食事になります。御馳走は、家で召し上がっていたのと同じです。ごまめ、数の子、黒豆、鯛の塩釜など盛り合わせた料理が並びます。敬虔なクリスチャンであった松尾周子女史は、昭和十二年に市内で松尾医院を開業され、小児科、内科医として地域医療に貢献されてきました。そして、昭和四十一年に身寄りのない老女と出会い、治療に専念されてきました。老女は、元気を取り戻したのですが、惨めな終焉を迎えました。この老女とのかかわりから

年、年改まる、年明く、ともいいます。新歳、年頭、初年、なども新年を意味する言葉とされています。更に旧暦の時代には、正月と春とが殆ど同時にやってくるころから、元旦を御代の春、明の春、今朝の春と言っていたそうです。虚子の句にも今朝の春とあります。又、酒とは屠蘇餅は雑煮でどちらも昔から祝いの品だったんですね。私は下戸で杯盃についても、口を付けるだけで、新年のあいさつをしてきました。みぎわ会でもご利用者の皆さんに正月を祝っていただけのように、給食部が腕に縋りをかけて、御馳走を作ってくれています。特に雑煮にする餅は、とてもやわらかく作り、喉につまらせないように工夫をしています。



みぎわ会理事長 來住 壽一

『年頭に思う』

酒もすき餅もすきなり今朝の春 虚子

新年あけましておめでとうございませう。

皆々様には、ご家族お揃いで輝かしい正月をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

年の始めを新年といい、新玉の年、年改まる、年明く、ともいいます。新歳、年頭、初年、なども新年を意味する言葉とされています。更に旧暦の時代には、正月と春とが殆ど同時にやってくるころから、元旦を御代の春、明の春、今朝の春と言っていたそうです。

医者としての活動に限界を感じられ、老人福祉施設の開設を決意されたのです。昭和四十三年には十二月に社会福祉法人「みぎわ会」を設立され、理事長に就任。翌四十四年に私財を投げうって、民間立では、兵庫県下第一号となる特別養護老人ホーム「みぎわ園」を開設されました。そして、昨年に、みぎわ園開設五十五周年の記念の年を迎えました。一昨年は、みぎわ園でコロナ感染が広がり、面会の制限や大規模なイベントを縮小し、各施設毎に実施し、ご利用者の皆さんの楽しみを奪うことにも、大変申し訳なく思っております。全国的にみれば、コロナは終息した訳ではありません。昨年にも感染を防ぐ行動に徹底し、ワクチン接種、マスクの着用、手洗い、消毒、密を避けるなどを続けたことで、昨年度はコロナ感染がありませんでした。そのため、春には新任職員と先輩職員との交流会をバーベキュー形式で行い、年末には、みぎわ会職員による忘年会も実施することができ、五年ぶりに大勢の職員が参加し、一挙に職員同士の絆が大きくなっていました。

みぎわ会には、崇高な倫理綱領が定まっております。みぎわ会の役員、職員は、法人の公共性と倫理性を自覚し、福祉の推進に努めるとしています。施設を利用される人達にとって、長寿を喜びにして満足度の高い生活を送られ、長寿を全うされることを目標にしています。

そのためには、職員の品性と持続的な学習がなければ、目標達成は難しいと思います。この倫理綱領は、みぎわ会の事業活動の基本理念となるものと私は理解しています。

介護のあり方や自分の役割等に悩む折には、何度も倫理綱領を読み返し、自らの行動や責任感、品性の向上を熟慮すれば、更に多くの方々から信頼され、会として更に発展するものと考えております。

10月

各施設

運動会

の様子

2F

みぎわ園

1F



Fight!



赤白互角の
攻防!!



VS



3F



みぎわ園フロア別、ハンナ館、いずみ寮と各施設に分かれて運動会を開催いたしました。それぞれ趣向を凝らし、定番の玉入れから、パン食い競争。職員の綱引き等、ご利用者と一緒に存分に運動会を楽しむ事が出来ました。勝負となれば皆さんの本気度に圧倒されます。

いずみ寮

ハンナ館



200対202
2点差の僅差!!



11月

文化祭

みぎわ園



11月に各施設で文化祭を行いました。作品展やお茶席、鑑賞会などを開催しています。



いずみ寮



ハンナ館



ドライブ外出 ~鍛冶屋・金刀比羅神社~

特別養護老人ホーム
みぎわ園



ドライブ外出へ行ってきました。紅葉も見ごろで、お参り後に食べたい焼きはアツアツで大変喜ばれました。途中、きれいな虹もかかり、お腹も心も見たされ、帰りの車内も大盛り上がりで帰ってきました。

西協みぎわ教会

みぎわ会だより新年号
2025年1月

—今月のみことば—

【谷に水が満ちる】



「ヴォーリス設計によるみぎわ教会」

【2025年の御言葉】

「2025年の新しい年を迎えました。今年こそ、世界の平和が守られるようにと、心からお祈り申し上げます。

みぎわ教会は、今年で創立55年を迎えます。1969年（昭和44年）5月に、松尾周子先生による特別養護老人ホーム「みぎわ園」が設立されました。すでに滝野町に建てられていた「滝野教会」がみぎわ園開設に伴い、みぎわ園の真ん中に「みぎわ教会」として建てられたのです。以来、「祈る教会」として、ご利用者、職員の皆様、地域の方の心の依り所として、今年で55年となりました。アメリカ人で日本にて数多くの西洋建築を手掛けた建築家「ヴォーリス」の設計による美しい「みぎわ教会」を、これからも「御言葉を伝え、祈る教会」として、末永く受け継がれて行く事を願って止みません。

「今年の御言葉」

「これは主がこう仰せられるからである、

『あなたがたは風も雨も見ないのに、この谷に水が満ちて、あなたがたと、その家畜および獣が飲むであろう』。これは主の目には小さいことである。」

（列王記下3章17、18節）

この御言葉は、松尾先生がいよいよ特別養護老人ホーム設立に向かって立ち上がられた時、自分の限界を思い知らされ、跪いて祈られた時に与えられた御言葉でした。

人間の考えでは不可能と思われることも、神様にとっては少しも困難なことではない。

静かに水が流れ、涸れた谷に水が溢れる。しかし、これは主の目には小さなことで、神様のなさりたい最終ゴールは、私達の想像もつかない程、祝福に満たされていると言うのです。

新しい年にあたり、私達はただ神様に全てをお任せし、今年の御言葉を信じて前進しましょう。皆様にとって新しい年が平和であり、神様の祝福と恵が豊かにありますよう、心からお祈り申し上げます。

軽費老人ホーム
いずみ寮

11月
外食外出



皆様少しリッチな気分でご飯を食べに行きました。
帰りには街を散策し楽しい時間となりました。



11月

芳田小学校交流会



芳田小学校の5年生15名が来寮。
元気いっぱいダンスや楽しいゲームに皆さん喜ばれました。
また、来年も来てね～(^ ^) / “



芋ほり



実りの秋です。掘り始めると、あちらこちらで
ゴロゴロと大きなお芋が・・・。
宝探しのような面白さで、楽しい収穫となりました！





文化祭

作品展・お茶会を開催しました。



紅葉ドライブ



デイサービスセンター ナオミ館

西脇市内（日時計の丘や童子山）
加東市（播磨中央公園）等へ
でかけました。
少し時期的に早かったですが、
外の空気は気持ち良く
皆さん喜んで下さいました！！



「安心して暮らすために」

～上本町 認知症サポーター教室～

みぎわ園居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター

キャラバンメイト活動の一環として、上本町のいきいきサロンにお邪魔しました。
認知症とは？物忘れとは？そして具体的な認知症状とその対応の仕方についてお話ししています。
認知症を正しく理解し、認知症の方を温かく見守り支援するといった講義ではあるものの、自分事のように聞いておられ、皆さんメモを取りながら真剣に聞いて下さっています。



「早期発見のチェック」「こんな人は要注意」のアンケートを実施すると、「ちょっと心配してたんですが、今日のお話しを聞いて少し安心しました」との声も聞かれ、こういったサロンに集まることも認知症予防にはとても大事なことで知っていただいています。そして、こういった活動が安心して暮らしていただくため、地域活動の一環になればと思っています。

ヘルパーほのぼの日記

みぎわ園
ヘルパーステーション

令和六年の秋、好天の中でハンナ館は丹波篠山や淡路へ日帰り旅行。
いずみ寮は、お寿司やお好み焼き、会席料理などたくさんの選択肢の中からご自分が一番食べたいものを選び外食外出。

ヘルパーが訪問すると、景色が美しかったこと、お連れさんと楽しく話をしたことなど、聞いているヘルパーもうれしくなる事ばかりですが、最後には労してくださる職員への感謝の気持ちを口にされることが何よりありがたく思います。

「言葉にして気持ちを伝える」って大事ですね。

あらためて、皆さま本年もよろしくお願い申し上げます。そして現在の支援以外にも新たにご希望ができた時にはケアマネージャーさんにご相談くださいませ。
これからも良き支援ができるよう、ヘルパー一同頑張ります！！



ハンナ館25周年

8月



松花堂弁当でお祝いしました♪

ケアハウス
ハンナ館

カレンダー作り



かわいいカレンダーが
できました。

ペビーカステラと ブルーベリージャム作り



たこ焼き



焼きたては最高に
美味しかったです♪

10月 日帰り旅行

二か所に分かれて秋を楽しみました。



徳山方面



淡路方面



散歩

紅葉が素敵でした。

ビーズ並べ

キラキラしていて
きれいです。



職員セミナー ～高齢者施設における看取り～

後閑 愛実 講師



看護師として病院に勤務され1000人以上の患者と関わる中で、様々な患者を看取り、学んだこと生かしてオンラインで講演されました。

病院と施設では対応できる事や出来る事に違いはありますが、丁寧で分かりやすい内容でした。みぎわ会もより一層看取りに取り組んで行ければと思います。

芳田の里ふれあいフェスタ



お母さん私も乗せて～！



芳田子ども園の園長先生も体験！！



みぎわ会の参観日 子ども



親子はいちース(*^^)v



～貴重な体験お疲れ様～



みぎわ会忘年会



5年ぶりとなる、みぎわ会忘年会を開催いたしました！120名を越える職員が一堂に会し、美味しい食事とお酒に酔いながら、嘱託医からのサプライズ、ツインチョコレートファウンテン！

久しぶりでしたので、以前にも増して、「楽しかった」とたくさん声をいただきました。夜勤、宿直をしてくださった職員の皆様ありがとうございました。



改修工事



3Fトイレをより使用しやすく改修しました

防水Hug



お風呂場でも使用できます

(編集後記)
 明けましておめでとうございます。いつもみぎわ会だよりを
 ご覧いただきありがとうございます。今年も職員一同協力し合
 い、法人の活動や様子を届けていき
 たいと思います。どうぞよろし
 くお願いします。

笹倉